



関直美

シテ方宝生流能楽師、音楽博士、宝生会正会員、能楽協会会員、茶道裏千家教授、伝統文化普及団体 伝統の橋がかり 代表



男性中心の伝統芸能の世界で、能楽師として活躍

取組内容

- 男性中心の伝統芸能の世界で、能楽師として舞台に立つとともに、裏千家茶道教授であり、国際文化交流にも取り組むなど、多彩な活動
- 宝生流能楽師として、文京区との連携事業への出演や、ワークショップ・鑑賞会の開催など、地域で豊かな伝統文化に触れる多様な機会を提供
- 伝統文化普及団体を立ち上げ、子供たちや外国人など多くの人に伝統文化の魅力を伝える活動にも取り組む



関直美氏による能の様子

背景・経緯

- 学生としてニューヨークに滞在中、日本文化の奥深さに魅了され、能楽の道を志す
- 女性能楽師が2割にも満たない中、数少ない女性能楽師として活動

効果

- 女性の少ない伝統芸能の世界で、ロールモデルとして活躍
- 伝統文化の継承・普及や、国際文化交流の振興に貢献